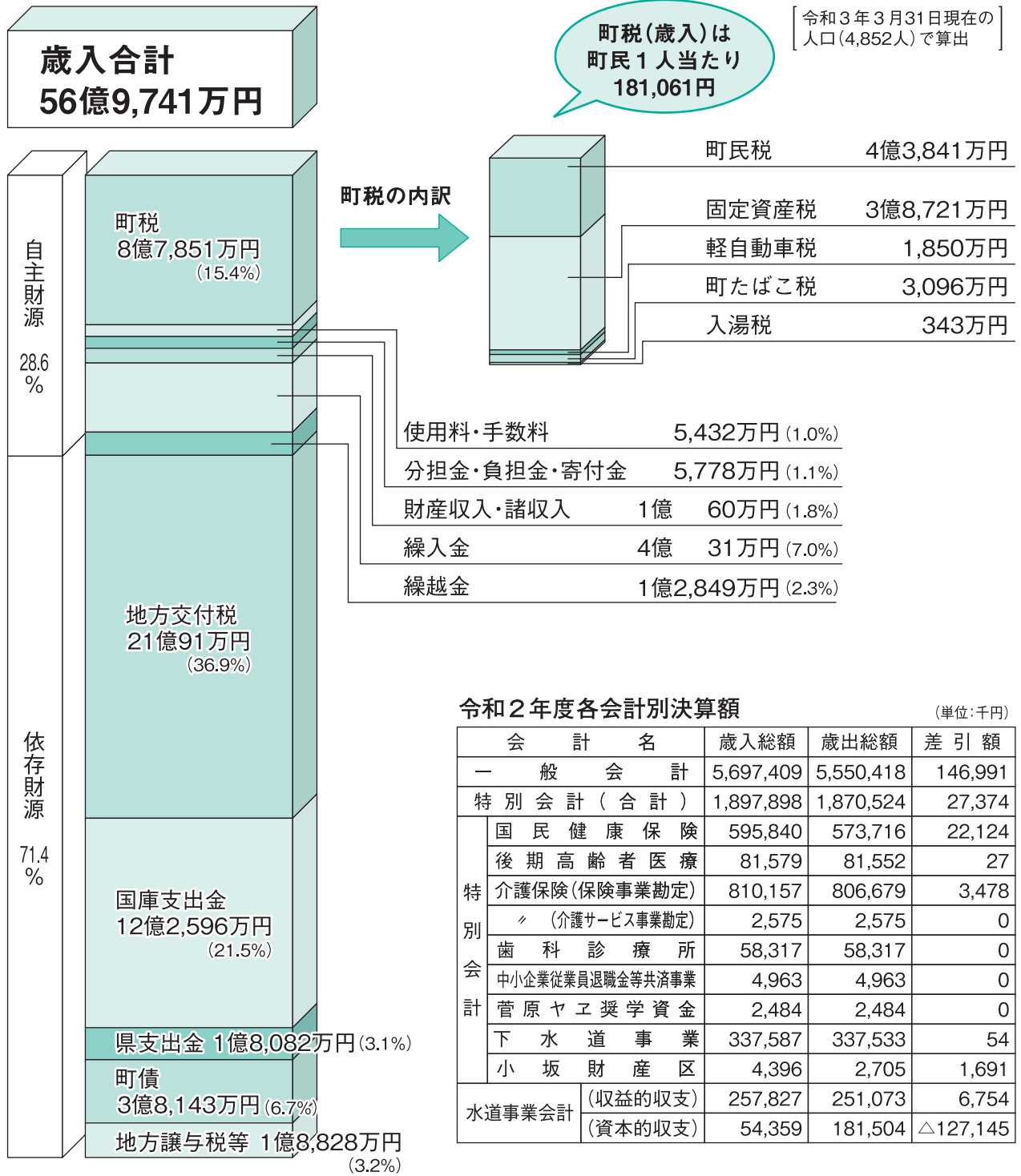


令和2年度 小坂町一般会計決算報告



①実績赤字比率

一般会計等の実質的な赤字額が標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

②連結実質赤字比率

全会計を合計した実質的な赤字額が標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

③実質公債費比率

道路整備等の公共事業を行う際に借り入れた資金を返済するための元利償還金や、公営企業の元利償還金のために一般会計から繰り出した額の合計が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

④将来負担比率

一般会計等が将来負担しなければならない額(借金の返済の他にも、職員の退職手当や公営企業への繰出金等の合計)が標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

■資金不足比率

公営企業の資金不足額が料金収入等の事業規模に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

借入金残高

■普通会計	
一般	46億 361万円
歯科診療所	1,058万円
■公営企業会計	
下水道	14億7,559万円
水道事業	23億5,847万円

基金残高

(地方債の償還等に使用可能な基金)

■財政調整基金	10億1,475万円
■減債基金	4億6,072万円
■その他基金	6億3,869万円